

7月7日(金)と8日(土)の2日間、鷺別町の新和デパート駐車場で、市制施行30周年・西暦2000年記念「鷺別七夕まつり」が開催され、多くの親子連れでにぎわいました。

会場では、若草・鷺別の小学校の児童が書いた短冊約600枚がササのトンネルに展示されたほか、もちつき(写真)などが行われ、子どもたちはつきたてのもちをおいしそうにほおばっていました。

特集

ふるさと物語

市制施行30周年



特集 ふるさと物語 (市制施行30周年)

昭和45年8月1日。
私たちのふるさとは、『登別町』から『登別市』になりました。

それから30年。

くしくも、新たな時代の始まりを告げる20世紀最後の年に、私たちのふるさと『登別市』は、市制施行30周年という節目を迎えました。

今号では、5人の登別市民に登場していただき、ふるさと「のほりべつ」への思いや夢、将来について語っていただきます。

みなさん、この『ふるさと』でどんな夢をはぐくんでいますか？

写真は柏木町のトチノキ
(樹齢推定250年)

「のぼりべつ」は、登別温泉やカルルス温泉といった温泉郷を抱えているという魅力があります。温泉が好きなので日帰り入浴をよく利用するのですが、日常生活の中で気軽に温泉に入りにいけるということは素晴らしいですね。

そして、豊かな大自然。鉱山町や内町の環境は、掛け替えのない貴重な資源です。昨年、登別青年会議所の事業として、鉱山町で「親子サマーキャ

和泉

わいすみ
かおる
熏さん

（㈲）デザインワーク
エーチ主任

活気あふれるまちにするためには、
市内の企業が足元を固め、
元気な会社づくりを！

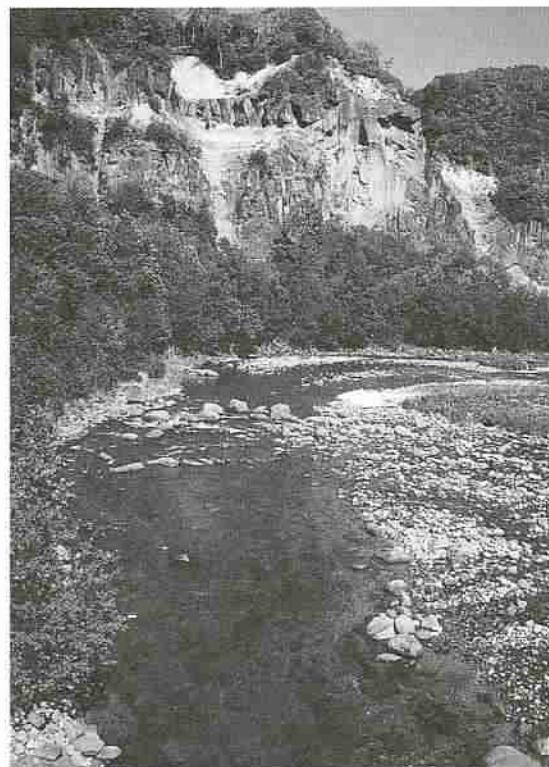
「のぼりべつ」を行ったのですが、そのとき生まれて初めて沢登りをしました。感動しましたよ。「のぼりべつ」が自然の豊かなまちだということは分かつてはいましたが、実際に大自然の息吹に触れると、今更ながら自然の美しさや雄大さを実感します。市内では、さまざまな行事が行われていますが、次代を担う子どもたちにもっと自然の素晴らしさを知つもらうためにも、自然に親しめる体験行事を増やしたいですね。

私にとっての「まちづくり」ですか？ 市内にはさまざまな企業がありますが、その一社一社が自分の足元をしっかり踏みしめて元気な会社づくりに努める。そして、その各社が協力し合っていくことでまちは活気にあふれるのではないかでしょうか。私もいすれ両親の会社を継ぐ日が来ると思います。両親の志を継ぎ、元気な会社を、そして、元気なまちをつくっていきたいですね。

- 昭和45（1970）年 8月1日、市制施行。
- 昭和47（1972）年 市立図書館が完成。
- 昭和49（1974）年 人口が5万人を超える。
- 昭和50（1975）年 総合体育馆が完成。
- 昭和52（1977）年 第1回市民まつり開催。
- 昭和54（1979）年 有珠山噴火により、大量の降灰を受ける。
- 昭和55（1980）年 登別南高校が開校。
- 昭和56（1981）年 豪雨により、大被害を受ける。
- 昭和57（1982）年 老人福祉センターがオープン。
- 昭和58（1983）年 郷土資料館がオープン。
- 昭和59（1984）年 公共下水道事業着工。
- 昭和60（1985）年 日本工学院北海道専門学校が開校。
- 昭和61（1986）年 オロフレトンネル着工。
- 昭和62（1987）年 特別養護老人ホーム「緑風園」がオープン。
- 昭和63（1988）年 市民会館がオープン。
- 昭和64（1989）年 豪雨により、大被害を受ける。3時間の雨量338ミリ。観測史上国内第3位の豪雨。
- 昭和65（1990）年 宮城県白石市と姉妹都市提携。



▲有珠山噴火による大量の降灰



▲胆振幌別川上流の鉱山町では、豊かな大自然の息吹に触れることができる。



昭和44年、登別市生まれ。31歳。22歳のとき、両親の経営する印刷会社（幌別町）に就職。印刷・製版などの業務をこなし、現在は営業担当として、登別市内はもちろん、室蘭市や伊達市、白老町など広域にわたって奔走。また、地域の活性化を目指す「登別青年会議所」の一員として、ふるさと「のぼりべつ」のまちづくりに取り組む。大の野球好きで、小学校のころから養われたその実力は他のチームの脅威。現在は、自分のチームをもち各種大会に出場。



▶昨年、登別青年会議所が主催した「親子サマーキャンプ」。親子約220人が参加し、約40張りのテントが並んだ。

昭和45～58年／ふるさとの歩み

ふるさとの歩み

登別市30年



▲市役所前の門標除幕式



▲豪雨による大被害

これからの一歩りべつにとつて一番必要なのは、若者たちの力です。

私が店を開いたころ、まちはたく

さんの若者がいましたが、今では少子

高齢化が進み、若者がめつきり少なくなりました。それに加えて、若者が就職できる地元企業が少ないということ

が、高齢化に拍車をかけていると思

ます。

私が店を開いたころと比べたら、もちろんまちは良くなつてきていていると思

います。「しんた21」ができたほか、中央町などをはじめ、まちの整備も進みました。

しかし、市制施行当時の方が、まちは活気があったような気がします。今はもうありませんが、中央町にあつた銀座通りなどは、若者の活気に満ちていました。いくらまちの景観や機能が良くなつても、若者のいないう活気の無いません。若者にとつて魅力のあるまち

私たちは、若者たちのため、そして自分たちのために、若者が住みたいと思えるまちをつくっていかなければいけないんです。

今、子どもたちの犯罪が大きな社会問題になっていますが、子どもが良くなるのも悪くなるのも、私たち大人次第です。まちづくりは人づくり。私たち大人が、真剣に若者たちの声に耳を傾け、夢をはぐくめる環境をつくつていかなければなりません。

山口 登さん のぼる 珈琲専門店 『シーハイル』経営



昭和18年・室蘭市生まれ。57歳。5歳のころ登別市に転居し、高校卒業後は東京の菓子専門学校へ。東京・銀座のドイツ人が経営する菓子店やホテルなどで腕を磨き、24歳のときに帰省。昭和43年、中央町で珈琲専門店「シーハイル」をオープン。今年で創業32年目。店の名前をドイツ語で「スキー万歳」と名付けたほどのスキー愛好者。50歳のとき、走ることの楽しさを知り、各種大会に出場。平成9年の「第22回札幌マラソン」では72位という好成績を残したほどの健脚の持ち主。平成8年7月から1年間、登別ロータリークラブの会長として活躍したほか、民生委員・児童委員や中央町十字街町内会会長、登別青年会議所シニアクラブ監事としてまちづくりに取り組む。

昭和59～平成7年／ふるさとの歩み

- 昭和59（1984）年
・登別化石林が発見される。
- 昭和60（1985）年
・鐵南ふれあいセンターが完成。
- 昭和61（1986）年
・登別東インターチェンジが開通。
- 昭和63（1988）年
・新登別大橋が開通。
- 昭和64（1989）年
・登別・室蘭インターインジが開通。
- 昭和65（1990）年
・国際観光レクリエーション都市宣言。
- 昭和66（1991）年
・カルルス・サン・スポーツランドが完成。
- 昭和67（1992）年
・オロフレトンネルが開通。
- 昭和68（1993）年
・第一回鬼サミット開催。
- 昭和69（1994）年
・登別伊達時代村がオープン。
- 昭和70（1995）年
・市制施行20周年記念式典挙行。
- 昭和71（1996）年
・はまなす国体ハドミントン競技会が開催。
- 昭和72（1997）年
・「東京登別けんきかい」が設立。
- 昭和73（1998）年
・登別マリンパークニクスがオープン。
- 昭和74（1999）年
・公共下水道が一部供用開始。
- 昭和75（2000）年
・幌別バイパス開通。
- 昭和76（2001）年
・登別伊達時代村がオープン。
- 昭和77（2002）年
・第一回鬼サミット開催。
- 昭和78（2003）年
・登別マリンパークニクスがオープン。
- 昭和79（2004）年
・総合福祉センター「しんた21」がオープン。
- 昭和80（2005）年
・幌別小学校新校舎が完成。
- 昭和81（2006）年
・川上公園野球場が完成。
- 昭和82（2007）年
・老人保健施設「クリーンコート三愛」が完成。
- 昭和83（2008）年
・登別中央ショッピングセンター「アーニス」がオープン。
- 昭和84（2009）年
・宮城県白石市と「災害時における相互援助に関する協定」が締結される。
- 昭和85（2010）年
・第一回ホノルルフェスティバルに「鬼みこし」が参加。
- 昭和86（2011）年
・宮城県白石市と「災害時における相互援助に関する協定」が締結される。



▲登別化石林発見



▲日本工学院北海道専門学校(札幌市内町)
◀工学院が設置される前の同地。



▼昭和57年4月17日に行われた第1回入学式。527人の若者が希望を胸に入学した。



石井憲一さん

日本工学院北海道専門学校副校長



昭和21年・稚内市生まれ。53歳。工学博士。室蘭工業大学土木工学科を卒業後、昭和58年3月まで助手として同学で研究に従事。同年4月から学校法人日本電子工学院日本工学院北海道専門学校(現在・学校法人柳学園日本工学院北海道専門学校)の教諭として多くの学生に学問の楽しさを教える。また、学外でもその豊かな知識と見識を生かし、平成5年9月から登別市都市計画審議会会長に就任。市の都市計画のご意見番として活躍。

最先端の技術と豊かな人間性を身に付けた若者を育て、地域と共に歩み続ける工学院を！

日本工学院北海道専門学校が開校したのが、今から18年前の昭和57年4月。

開校当時は校舎の周りに何も無く、見渡す限りの原野でした。初めて工学院を訪れたときは、正直、なんと市街から離れたところにあるんだと思いまして。今は自然環境に恵まれ、学生たちが勉強に励むにはこれほど適した場所はないと言っています。

この大自然に囲まれた学びやから、多くの学生が素晴らしい技術と知識を

身に付け、社会に飛び出していきます。これまでにこの工学院から果立つていった学生は、約6千500人。そのうち、私の講義を聞き、教え子ともいえる学生は約3千人くらいになります。

いろいろな学生がいました。技術や知識を身に付けるだけではなく、市内で行われる祭りに参加したり、自ら祭りをつくり上げたり。工学院に入学していく若者たちの多くは市外に住んでいた方たちです。登別市に住み、工学院の役割だと思います。

院生として勉学に励むのはもちろん大切なことです。若者たちにはもつとまちの方たちと交流してほしい。まちの印象は来てどう思うのかではなく、来て何をしたのかで決まります。工学院では技術や知識を修得するのはもちろん、この素晴らしいまちの思い出と豊かな人間性を身に付けていくほしいと思います。そして、そういう若者を育て、文化を発信していくことが、多くの学生が素晴らしい技術と知識を

する協定」を締結。

●平成8(1996)年

「札幌のぼりべつ会」が設立、第1回札幌のぼりべつ交流プラザ開催。

●「室蘭・登別・伊達三市防災協定」を締結。

登別市総合計画策定。

●文化伝承館が完成。

●登別市文化・スポーツ振興財団設立。

●登別市総合住宅ケアセンターと登別市ファミリーサポートセンター開設。

●登別市情報公開条例と登別市個人情報保護条例が制定。

●ふるさと生涯学習10周年記念フェスティバルが開催。

●核兵器廃絶を求める「平和都市」を宣言。

●平成10(1998)年

●新ごみ処理施設建設事業に着手。

●鶴見支所若草分室設置。

●岡志別の森運動公園野球場が完成。

●市営住宅登別温泉団地が完成。

●登別市情報公開条例と登別市個人情報保護条例が制定。

●ふるさと生涯学習10周年記念フェスティバルが開催。

●核兵器廃絶を求める「平和都市」を宣言。

●平成9(1997)年

●岡志別の森運動公園ハーモニーゴルフ場オープン。

●市営住宅桜木団地が完成。

●市制施行30周年・西暦2000年市民委員会が発足。

●白老町と「登別市新ごみ処理施設(中間処理施設)」の使用に関する協定」を締結。

●平成11(1999)年

●公共下水道普及率が50%に達する。

●新ごみ処理施設(中間処理施設)の名称が、市



▲パークゴルフ場オープン



▲3市による防災協定調印式

この『のぼりべつ』で店を開いて本

当に良かったと思っています。脱サラするとき、店を開くならどこにしようかいろいろ考えましたが、営業でよく来ていた登別に決めました。室蘭という10万人都市に隣接しているので、商売していく上で大きな可能性を秘めていましたし、海と山に囲まれ、大自然を満喫できるというのは魅力でしたね。子どもが小さいころは、家族でよくカムイヌブリに山登りに行つたも

のですよ。

今年で、結婚30周年を迎えたが、妻には本当に感謝しています。妻として、母として、そして店のママとして、大忙ですよ。彼女がいるから、今までなんとかやってこれたんだなあとしみじみ思いますね。

夫婦円満の秘訣ですか？ 寛容と忍耐、そして相手のことを思いやる心で、しょうか。人には良いところと悪いところが必ずあるものです。すべてに完

べきを求めてはうまくいきません。

「結婚前は両の目を開いて相手を見なさい」結婚後は片目を閉じて相手を見なさい」という言葉がなにかの本に載っていましたが、本当にその通りだと思います。行政と市民の関係も夫婦のようなものです。互いに権利ばかり主張するのではなく、協力し合えるところは率先して協力することで、「のぼりべつ」はもっととすべきな「まち」になるのではないか。



▲野崎さんが結婚した昭和45年、「のぼりべつ」では市制施行を記念する式典やパレードが行われ、まち全体で登別市誕生を祝った。



▼中央町地区の整備も進み、昨年12月には登別中央ショッピングセンター・アーニス横に市民の憩いの場「らいば公園」が完成。登別中央商店会主催によるオープニングセレモニーが行われた。



共に昭和20年、石川県金沢市生まれ。55歳。昭和45年3月に職場納婚、今年で結婚30周年を迎えた。冬季オリンピック札幌大会が開催された昭和47年、転勤のため金沢市から札幌市へ。昭和64年に脱サラし、登別市中央町で「乃ざき」をオープン。現在は娘の真美さんと3人で店を経営。コーヒーは博さんが、料理は敏子さんと真美さんが担当。また、地域商店会の活性化にも力を注ぎ、博さんは平成10年まで登別中央商店会の副会長として活躍。

野崎のさき 博さ・敏子さん

「コーヒー＆ランチ
『乃ざき』経営



市民も行政も協力すべきところは率先して協力し合うことで、もつとすべきなまちに。

決定。

放課後児童クラブがスタート。

鶴別漁港が開港。

市民憲章制定30周年記念式典挙行。

カルルス温泉開湯100周年記念式典挙行。

市制施行30周年・西暦2000年市民委員会が実行委員会組織へ改組。

らいば公園が完成。

登別振興公社が解散。

市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会による「夢の駆ける街ののぼりべつ」オーブニングセレモニー挙行。

新ごみ処理施設（中間処理施設「クリンクルセ

平成11～12年／ふるさとの歩み

- ・放課後児童クラブがスタート。
- ・鶴別漁港が開港。
- ・市民憲章制定30周年記念式典挙行。
- ・カルルス温泉開湯100周年記念式典挙行。
- ・市制施行30周年・西暦2000年市民委員会が実行委員会組織へ改組。
- ・らいば公園が完成。
- ・登別振興公社が解散。
- ・市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会による「夢の駆ける街ののぼりべつ」オーブニングセレモニー挙行。
- ・新ごみ処理施設（中間処理施設「クリンクルセ



▲廃棄物管理型最終処分場



▲クリンクルセンター



▲カルルス温泉開湯100周年

8月1日以降の 主な市制施行30周年・ 西暦2000年記念事業

- ◆ 8月1日(火) 市民会館
市制施行30周年記念式典
- ◆ 8月4日(金)～6日(日) 市民研修センター
まるごとアドベンチャーライフ
- ◆ 8月5日(土)～6日(日) 若草中央公園
登別グリーン・ピアサマーフェスティバル
- ◆ 8月6日(日) 若草つどいセンター
のぼりべつ市民大学(第8回) 「福祉～人にやさしいマチづくり～」
- ◆ 8月22日(火)～23日(水) 市役所前
白石の観光と物産展
- ◆ 8月25日(金)～27日(日) 登別温泉街
第37回登別地獄まつり
- ◆ 8月27日(日) 第一滝本館
第7回全国鬼サミット
- ◆ 9月2日(土)～3日(日) 川上公園
ハートtoはあとinのぼりべつ
- ◆ 9月3日(日) 川上公園
ふれあい広場
- ◆ 9月10日(日) 岡志別の森運動公園
市民スポーツフェスティバル
- ◆ 9月10日(日) 岡志別の森運動公園野球場
市民ソフトボール大会
- ◆ 9月10日(日) 岡志別の森運動公園パークゴルフ場
市民パークゴルフ大会(秋季)
- ◆ 9月14日(木) 市民会館
日本フィルハーモニー交響楽団登別公演
- ◆ 9月中旬 札内高原館
札内高原館オープン記念「ものづくりフォーラム」
- ◆ 9月17日(木) 札内町
第14回北海道クロスカントリーレース
- ◆ 9月23日(土)～24日(日) 市民会館
生涯学習まなびフェスティバル
- ◆ 9月28日(木)～29日(金) 市民会館
第37回北海道老人クラブ大会
- ◆ 9月30日(土)～10月1日(日) アーニス
第23回登別消費生活展
- ◆ 9月30日(土)～10月1日(日) 総合体育館
産業フェア 2000in登別
- ◆ 9月末定 富浦海岸
地引網体験
- ◆ 10月6日(金)～9日(月) 鶯別公民館
第22回登別美術協会公募展
- ◆ 10月3日(木) 市民会館
ジャンボかばちゃコンテスト
- ◆ 10月15日(日) 鶯別公民館
登別社交ダンス愛好会創立30周年記念祝賀
ダンスパーティー
- ◆ 10月下旬 鉄南ふれあいセンター
市民文化祭「観世流・宝生流連合謡曲大会」
- ◆ 11月5日(日) 総合体育館
登子連ミニバレーボール大会

1通の手紙から始まつた 『登別市誕生秘話』

昭和43年1月、三重県久居市(現在・久居市)長から登別町長宛に1通の文書が郵送されました。

文書には、「人口3万人以上の町」が全国に32あります。『市』となるべき基準は地方自治法で5万人以上とされていますが、市の中にはすでに3万人を割っているところもありますので、この際、全国的に大同團結して共に市制実現運動を展開しようではありませんか」という趣旨が書かれています。久居町から文書が届いたころの登別町の人口は約4万3千人。『市』となるべき基準とされる人口には到達していないませんでしたが、これまでも合併した場合などの特例として、「5万人未満の町が市になった例があり、年々、人口が増加している登別町にとって、市になることは年來の夢でした。

当時の自治省は、過疎町村の悩みと

の32町が『市』になろうとしていることは、地方の文化や行政水準を高めようという自治省の構想と基本的に重なるものでした。同年5月には、全国32町で『新市制実現期成会』を結成。道内では登別・亀田・恵庭・羽幌の4町がこの期成会に加わり、9月の臨時国会で新市制法案を議員立法の形で成立させたための運動を展開しました。

翌年の昭和44年3月、人口3万人以上5万人未満の町を市とする地方自治法一部改正案が議員立法により地方行政委員会で可決し、登別町などの対象町は市となることがほぼ確定しました。

しかし、同年12月に衆議院が突如として解散。新市制法案は、たなざらしくなり、全国32町が市となるためには次の国会から新たに運動を始めなくてはならなくなりました。

一度は実現しかけた「ふるさと登別

過密化の人口集中化の不均衡を調整するための施策を明らかにしていたところで、登別町などの人口3万人以上文書が郵送されてきました。

市へ登別町へ、そして行政にとつて、ふるさとのまちが市となることはもはや悲願ともいえるものになつてきました。

市へ登別町へ、そして行政にとつて、ふるさとのまちが市となることはもはや悲願ともいえるものになつてきました。
そして、いま。

少子高齢化や環境問題、景気低迷など、私たちを取り巻く環境は決して楽観できるものではなく、個人単位で解決するには大きすぎる問題が山積しています。市制施行30周年という節目をく実り、昭和45年2月に地方自治法改正案が特別国会へ再提案、3月には参議院で可決成立し、待望の『登別市』が誕生することになりました。

行政関係者はもとより、ふるさとの更なる発展を期待する住民の声がまちたちのまち「のぼりべつ」は新たな一步を踏み出したのです。

登別市が誕生してからの30年間、2度に及ぶオイルショックや大雨による災害など、市民生活と密接に関連するさまざまな問題が発生しましたが、私たちは自らの努力と協働によって、それらを乗り越えてきました。

人が輝き、夢や希望を抱けるまちづくりを

登別市が誕生してからの30年間、2度に及ぶオイルショックや大雨による災害など、市民生活と密接に関連する

「まちづくりは人づくり」。魅力ある「まち」とは、施設や道路などの充実によってのみ実現するものではなく、そこに暮らす人々が夢や希望を抱き、輝いている「まち」。

ふるさとのまちが、次の10年という節目の年を迎えたとき、私たちの夢や希望の数だけ、「のぼりべつ」は輝きを増していることでしょう。



たくさんの心のお土産 を～登別市中学生海外派遣結団式～

青少年が諸外国の生活や文化に接し、国際感覚豊かな人間性を育てることを目的に行われている『登別市中学生海外派遣』の結団式が6月21日(木)、市民会館で行われました。

阿部寿昭監別中学校校長を団長に、市内中学校6校から選ばれた生徒7人(男子3人、女子4人)が、初めて顔合わせを行いました。

今回参加する緑陽中学校の寺山玲奈さんは、「海外に行くのは初めてで、言葉や習慣の違いが不安ですが、その中で日本との違いを見つけてみたい」と出発に向けての抱負を話してくれました。



外国の遊びも楽しいね ～第9回鬼っ子サミット～

7月1日(土)、市民会館で『第9回鬼っ子サミット』が市や登別青年会議所などの共催で開催され、市内の小学5・6年生約80人と市内や近郊に住んでいるモンゴルやドイツなどの外国人13人が参加しました。

国際交流をテーマに開かれた今年のサミットは、国ごとに10グループに分かれて体験学習などが行われ、参加した子どもたちは、「給食はありますか」「お正月にはどんなことをしますか」など、日本と外国の生活や文化の違いについてざっくばらんな話し合いをしたり、外国の子どもの遊びを楽しく体験していました。



7月9日(日)、市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会の主催による『体感のぼりべつ夏イベント・登別海岸ものがたり』の第1章『ぽかぽかウォーク』が開催されました。

台風3号の高波の影響により、当初予定されていた砂浜でのウォーキングは、海岸沿いの道路にコースが変更され、鷲別漁港からの10kmコース、胆振幌別川河口からの3kmコースに、合わせて約800人が参加しました。参加者は、海岸線の景色を楽しみながら、ゴールのクリンクルセンターを目指しました。

また、クリンクルセンターでは、『第5回のぼりべつ市民大学』が開かれ、神山桂一北海道大学名誉教授が、「環境～ゴミを買って資源を捨てていませんか」と題して講演し、詰め掛けた約100人の市民は、買い物の際など、暮らしの中でごみを減らす大切さを学びました。



夏の海岸をのんびり ウォーク

（体感のぼりべつ夏イベント・ぽかぽかウォーク、第5回のぼりべつ市民大学）

堆肥化製品の無料配布に 長い列～リサイクルまつり～

7月16日(日)、幸町の新ごみ処理施設「クリンクルセンター」で、登別市衛生団体連合会などの主催による西暦2000年・クリンクルセンターオープン記念『リサイクルまつり』が開催され、約4,000人の参加者でにぎわいました。

リサイクルに対する意識の高揚を目的として開催されたこのまつりでは、センターに集められていたベッドや応接セットなど176点のリサイクル品の無料抽選会や、町内会などの参加による16店のフリーマーケット、廃油によるせっけん作りの実演、ペットボトルを利用したロケット作りなど、たくさんの催しが行われました。

また、センターで作られた堆肥化製品の無料配布には長い行列ができ、1,500袋用意した製品も短時間で配布し終えるなど大盛況で、製品を手にした参加者は、早速、利用してみますと喜んで持ち帰っていました。



堆肥化製品の無料配布

東奔西走



全国大会を目指し、白球に汗！

～天皇賜杯第55回全日本軟式野球大会南北海道大会～

7月14日(金)から7月17日(月)にかけて、北海道軟式野球連盟主催による西暦2000年・登別市制施行30周年記念「天皇賜杯第55回全日本軟式野球大会南北海道大会」が、川上公園と岡志別の森運動公園の野球場で開催されました。

6年ぶりに登別市で開催されたこの大会には、南北海道の12支部の予選を勝ち抜いてきた強豪15チームが出場。9月中旬に開催される全国大会の代表権獲得を目指し、熱戦が繰り広げられました。

室蘭支部の代表チームとして登別市からは、「三愛病院」(中登別町)と「濱田建設」(若草町)が出場し、地元の熱い応援の中で、熱の入ったプレーを披露してくれました。



『家族』ってなあに

～劇団四季のファミリーミュージカル
『ふたりのロッテ』～

7月19日(水)、市民会館で劇団四季のファミリーミュージカル『ふたりのロッテ』が開催されました。

ドイツの詩人・作家のエーリッヒ・ケストナー原作のこの物語は、両親の離婚によって離れ離れになっていた双子の姉妹ロッテとルイーゼが偶然に出会い、知恵を合わせて家族を一つに結んでゆく過程を描いたもの。

両親の仲直りを願う双子の姉妹によって繰り広げられる愛とユーモアあふれる展開や、劇団四季の親しみのある歌、リズミカルなダンスに会場からたくさんの拍手が送られていました。



10年目で見事な実がなりました～2000フラワーパレットのぼりべつ～

7月15日(土)と16日(日)の2日間、登別マリンパークニクス前庭で、登別まちづくり促進期成会主催の『2000フラワーパレットのぼりべつ』が開催されました。

このイベントは、第1回目の「くわを入れ」のテーマから始まり、昨年は「花が咲き」、10年目の今年はいよいよ「実がなる」年。会場では、屋台村をはじめ、フラバレー列車の運行やそば打ち体験、巨大ジグソーパズルなど多彩な催しが行われ、多くの親子連れなどでにぎわいました。

また、マリンパークニクス・ドルフィン館では、市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会の『第6回のぼりべつ市民大学』が開催され、2日間で約280人が参加しました。「人と動物とのふれあい～イルカの生態」と題した講演では、講師の噴火湾海洋動物観察協会副会長・古谷忠雄さんが、噴火湾で見られるイルカの生態などについて話し、参加者は興味深い話に耳を傾けていました。



◀第6回のぼりべつ市民大学

日本の産業や文化を学びます～自治体職員協力交流事業～



6月30日(金)、『自治体職員協力交流事業』の協力交流研修員として、モンゴルからサンドゥイ・ツェンツレンさん(30歳)が赴任し、委嘱状が交付されました。

土地管理や不動産登記などが専門のサンドゥイさんはウランバートル市の職員で、登別市では行政機構や観光行政、都市計画などについて12月まで研修します。

サンドゥイさんは、「登別は自然が豊かで、住みやすそうなところなので気に入りました。これから、日本の産業や文化などを学び、モンゴルとの友好を深めたいです」と、意気込みを話していました。

知っておきたい 児童手当のお話

『児童手当制度』ってご存じですか。手当をもらっているけど、どんな制度なのかよくわからないという方が多いのではないかでしょうか。

制度の内容を理解し、活用していただくために、今号では、改正された内容を含めた児童手当制度についてご紹介します。



1 児童手当制度とは

児童手当制度は、ご家庭の生活の安定と、次代の社会を担う子どもたちが健やかに成長されることを目的として、みなさまとお子さんの暮らしに役立てもらうための制度です。

が増えてきている昨今、仕事と子育ての両立を助け、安心して子育てができるよう、今年の6月に法律が改正され、制度の一部が変わりました。

2 児童手当には どんなものがあるの？

児童手当には、これまで『児童手当』と『特例給付』があり、それぞれ対象者に支給されてきましたが、新たに『就学前特例給付』が設けられました。

手当は、養育している方が加入している年金や所得によって、次のように支給されます。

「児童手当」は、3歳未満のお子さんを養育している方で、年間所得が一定額（表1の①）未満の方に支給されます。

「特例給付」は、3歳未満のお子さんを養育しているサラリーマンなどの厚生年金加入者などで、年間所得が児童手当の所得制限を超えるため、「児童手当」を受けることができないとき、特例として年間所得が一定額（表1の②）未満の方に支給されます。

「就学前特例給付」は、3歳以上小学校入学のお子さんを養育している

3 どのくらいもらえて、 いつまでもらえるの？

第1子と第2子は、それぞれ月額5千円、第3子以降は、月額1万円が、2月、6月、10月の年3回に分け、4カ月分が支給されます。

手当は、お子さんが生まれたり、転入などで受給資格が生じたとき、市児童家庭課児童家庭係の窓口で請求の手続きを行った月の翌月分から、お子さんが小学校入学などで支給対象外となつた月分までが支給されます。

4 必要な手続が 必要な手続が 必要な手続が

お子さんが生まれたり転入などによつて、手当の受給資格が生じたときは、市児童家庭課児童家庭係の窓口に「児童手当認定請求書」を提出してください。

また、出産などで新たに支給対象となるお子さんが増えたときや、他の市区町村へ転出されたときなどにも手続きが必要となります（転出先の市区町村窓口でも手続きが必要です）。

提出された認定請求書により、所得制限を超えていないかどうかなどが審査されます。その結果、認定されると「児童手当認定通知書」が送付され、



知っておきたい 児童手当のお話

手当を受けることになります。
また、児童手当を受けている方は、
毎年6月末までに「児童手当現況届」
を提出しなければ、引き続き手当を受
けることができなくなりますので、忘
れずに提出してください。

手当には、このほかに「児童扶養手
当」や「特別児童扶養手当」などがあ
ります。

【児童扶養手当】

婚姻の解消などの理由で、父親と生
計を共にしていない18歳以下（18歳の
誕生日から最初の3月31日まで）のお
子さんを養育するお母さんや、そのお
母さんに代わってお子さんを養育して
いる方に、1人目のお子さんは月額1
万2千円が支給され、2人目のお子
さんは5千円が、3人目以降のお子
さんは3千円が加算されます。

ただし、公的年金を受給している方
には支給されません。

1 平成12年度所得制限限度額

（次の所得を上回る場合は対象になりません）

| 扶養親族などの数 | ① 児童手当・就学前特例給付（円） | ② 特例給付・就学前特例給付（円） |
|----------|-------------------|-------------------|
| 0人 | 1,700,000 | 3,610,000 |
| 1人 | 2,080,000 | 3,990,000 |
| 2人 | 2,460,000 | 4,370,000 |
| 3人 | 2,840,000 | 4,750,000 |
| 4人 | 3,220,000 | 5,130,000 |
| 5人 | 3,600,000 | 5,510,000 |

*所得税法で定める老人控除対象配偶者か、老人扶養親族がいる方
は、1人につき6万円を加算した額。また、扶養親族などが6人
以上いる場合の限度額は、1人につき38万円を加算した額。

2 児童手当関係届け出・手続き一覧

| 提出を必要とするとき | 届け出の種類 |
|---------------------------------|---------------------------|
| 新たに受給資格が生じたとき | 児童手当認定請求書 |
| 毎年6月（すべての受給者） | 児童手当現況届 |
| 他の市区町村に住所が変わったとき | 児童手当受給事由消滅届、 児童手当認定請求書 |
| 出産などにより支給対象となる児童 が増えたとき | 児童手当額改定認定請求書 |
| 年齢要件などにより支給対象となる 児童が減ったとき | 児童手当額改定届 |
| 年齢要件などにより支給対象となる 児童がいなくなったとき | 児童手当受給事由消滅届 |
| 特例給付の受給者が退職したとき | 児童手当受給事由消滅届 |
| 受給者が公務員になったとき | 児童手当受給事由消滅届、 児童手当認定請求書 |
| 同じ市区町村の中で住所が変わった とき | 住所変更届 |
| 養育している児童の住所が変わった とき | 住所変更届 |
| 受給者または養育している児童の名 前が変わったとき | 氏名変更届 |

手当を受けることになります。
また、児童手当を受けている方は、
毎年6月末までに「児童手当現況届」
を提出しなければ、引き続き手当を受
けることができなくなりますので、忘
れずに提出してください。



手当を受けることになります。

【特別児童扶養手当】

身体や精神に障害をもつ20歳未満
のお子さんを養育している方に、重度

などの場合は、手当が支給されないこ
とがあります。

が支給される制度です。

の障害をもつお子さん一人につき月額
5万1千円、中度の障害の場合は3
万4千30円が支給される制度です。

ただし、保護者の所得が一定額以上
などの場合は、手当が支給されないこ
とがあります。

【障害児福祉手当】

身体や精神に障害をもつ満20歳未満
のお子さんに、月額1万4千60円が支
給される制度です。

ただし、保護者の所得が一定額以上

心身に市の条例で定める程度の障害
をもつ満20歳未満のお子さん一人に
いる方に障害をもつお子さん一人に
つき月額1万円が支給される制度です。

より、小中学校に在学するお子さんが
いる父母または父母のいずれかが、死
亡もしくは重度の障害の状態となつた
場合、お子さん一人につき月額1万円

身体や精神に障害をもつ20歳以上の
方に、月額2万6千円が支給される
制度です。

ただし、一定額以上の所得がある方
や3カ月以上継続して入院している方、
特別養護老人ホームなどの施設に入所
している方などには支給されません。

児童家庭課児童家庭係
☎(85)5634 (内線)148

問い合わせ



▲市民プールでは、さまざまな水泳サークルが水泳を楽しんでいます。

市民リポーター
佐々木孝一さん

●ささき こういち
富岸町在住。69歳。
登別市出身。登別消費者
協会などの役員を務める。
昨年、腰の手術をし、退
院後、リハビリと健康づ
くりを兼ね、自らもプー
ルに通っている。



体に無理なく効果的な運動を プールへ行って健康づくり

最近プールへ行くと、水の中を楽しそうに歩いている人をよく見かけます。

泳いだり歩いたり、水の中で行う運動は、腰やひざに余分な負担をかけずに行えるスポーツとして、健康づくりに最適とされ、また、心身をリラックスさせる効果があるといわれています。夏は水に親しむことが多い季節。水の中で行う運動効果をリポートしました。

腰やひざに負担をかけずに 全身運動ができます

水泳など水の中で行う運動は、健康づくりにさまざまな効果があるといわれています。

「水中運動は、水圧により呼吸筋をはじめ呼吸器の能力が高まるとともに、血液のポンプ作用が働き、血液の循環が良くなるため、筋肉をリラックスさせる効果があります。また、水の抵抗を利用して、年齢や体力に合わせ無理なく全身運動ができ、短時間で高い運動効果が得られます。さらに、水の浮力で、体重を支える腰やひざなどの関



土門 延之さん

水の中を歩くだけでも 運動効果が得られます

水泳の指導を続けて26年になる橋澤子さん。橋さんは、これまで水泳教室の講師をはじめ、スイミングクラブや水泳サークルなど、幼児から高齢者まで、さまざまな人たちに水泳を指導していました。

くれました。

「水泳を始めてから、子どもが風邪をひきにくくなったり、ぜん息が軽くなったりなど、子どもが丈夫になつたとお母さんたちから喜ばれています。また、大人の方は、血糖値や血圧が下がりますね。プールで25㍍を泳ぐのは、陸



橋 淑子さん



市民リポートは、市民のみなさんが自由に発想・企画するページです。

プールのご案内

●市民プール（千歳町）



- ▶開館期間 4月1日～12月24日
- ▶遊泳時間 ◎火～金曜日、第1・第3土曜日…13時～19時30分
◎第2・第4土曜日…10時～19時30分
◎日曜日、祝日…10時～17時30分
- ▶休館日 毎週月曜日、祝日の翌日
- ▶利用料 高校生以上…240円
小・中学生…80円
- ▶問い合わせ 市民プール（千歳町3丁目1-7☎5588）

●市営水泳プール

(若山町・総合体育館横)



- ▶開館期間 7月1日～9月30日
- ▶遊泳時間 10時00分～17時30分
- ▶休館日 水温が22度を下回った日
- ▶利用料 無料
- ▶問い合わせ 総合体育館（若山町2丁目26-1☎5552）



▲水泳教室では、まず水に親しむことを習います。
(マスターズ水泳教室)

◀基本から指導を受けることが上達への早道です。



飛弾美和子さん

プールで泳ぐことが生活の一部になっています

市民プールでは、さまざまな水泳サークルが活動していて、水泳という共

プールの中を歩くだけでも十分な運動になります。健康づくりやストレスの解消に、一度プールに来てみませんか」と橋さんは水泳を勧めてくれました。



小林京一さん

泳ぐのが楽しみです

社会人の水泳サークル「カッパ連」に加入して16年になる小林京一さんが水泳を始めたのは、教育委員会主催の勤労者水泳教室の受講がきっかけです。

「水泳を始める前は、腰やひざが痛くて通院していましたが、水泳を続けておかげで、痛みがなくなりました。正座ができるようになつたのがうれしいですね。心臓の手術後に、半年ほど水泳をお休みしましたが、泳がないことでストレスがたまってしまいました。今では、心臓に無理をかけないように心掛けて水泳を続けています。プールでお友達とゆっくり泳ぐだけで気分がすっきりします。今ではすっかり生活に欠かせないものになりました」と飛弾さん。プールへ通うことが飛弾さんの健康法のようです。

「水泳を始める前は、腰やひざが痛くて通院していましたが、水泳を続けておかげで、痛みがなくなりました。正座ができるようになつたのがうれしいですね。心臓の手術後に、半年ほど水泳をお休みしましたが、泳がないことでストレスがたまってしまいました。今では、心臓に無理をかけないように心掛けて水泳を続けています。プールでお友達とゆっくり泳ぐだけで気分がすっきりします。今ではすっかり生活に欠かせないものになりました」と飛弾さん。プールへ通うことが飛弾さんの健康法のようです。

水泳は一人で気軽に始めることができます

人をはじめ生物の生命は、もともと海ではぐくまれてきたといわれています。

また、人体の約70%は水でできています。水がなければ生きていくことはできません。人は、大昔から水とともに生きてきました。

水泳は、人間にとつて「生命の源」ともいってべき「水」を使った運動です。また、人体の約70%は水でできています。水がなければ生きていくことはできません。人は、大昔から水とともに生きてきました。

水泳は、一人でも気軽に始めることができます。夏は水泳に挑戦する最良の季節。水着とスイミングキャップを持って、一度プールに行ってみませんか。

通の趣味を持つた方同士で、楽しく健

康づくりをしています。

婦人水泳サークル「おたまじやくし」

は、3年前に心臓の手術をし、ベース

メーカーをつけた現在も水泳を続けています。

「水泳を始める前は、腰やひざが痛くて通院していましたが、水泳を続けておかげで、痛みがなくなりました。正座ができるようになつたのがうれしいですね。これからも、水泳をずっと続けていきたいと思っています」と小林さんは笑顔で話してくれました。

「若いときから自己流で泳いでいましたが、泳ぎの基本を習おうと水泳教室に参加しました。基本を覚えたことで泳ぐのが好きになり、サークルに加入して水泳を続けてきました。最近、左ひざが痛むようになつたのですが、泳いだあとは不思議と痛みが消えるんです。サークルの会員とはバーチゴルフをしたり、温泉に行ったり、キャンプをするなどプール以外でも親しくなっています。自分のそこの日の体調に合わせ、仲間と冗談を言いながら、泳いだり歩いたり。最高に楽しい時間ですね。これからも、水泳をずっと続けていきたいと思っています」と小林さんは笑顔で話してくれました。



今月のアドバイザー

ながとすみこ
高木寿美子栄養士

子どもたちの食生活をもう一度考えて



生活習慣病の予防には、栄養バランスのとれた食事が大切です

近年、生活様式の変化に伴い、大人の病気といわれていた生活習慣病が子どもにも増えてきました。

生活習慣病を考えるとき、もつとも注意しなければならないのは、動脈硬化などの要因になる血液中のコレステロールの値です。

最近では、血液中のコレステロールの値が高い高脂血症などの子どもが増加する傾向があり、将来、心臓病や脳血管疾患などへ進行していくことが心配されています。

また、子どもの肥満も増えています。

子どもの甘いものを好む傾向に加え、食べ過ぎや、油を多く使った食品の増加、さらに、運動不足も加わり、この25年程の間に肥満とされる子どもの割合は、約3倍にもなっています。

現在の食生活は、子どもが好むハンバーグやスパゲティ、

近年、生活様式の変化に伴い、大人の病気といわれていた生活習慣病が子どもにも増えてきました。

生活習慣病を考えるとき、もつとも注意しなければならないのは、動脈硬化などの要因になる血液中のコレステロールの値です。

また、インスタント食品や調理済みの食品など、高脂肪、高エネルギーな食事が多くなっています。

私たち大人が子どもの食生活を考えてあげなければ、子どもたちは生活習慣病の予備軍となってしまいかねません。子どもの健やかな成長のため、小さなときから正しい食習慣が身に付けられるよう、次のこと気に付けましょう。

①一日3食を規則的に栄養バランスのとれた食事にしましょう。

②小魚・海藻や乳製品などからカルシウムを、果物や野菜、芋類などから食物繊維やビタミン類をしっかりとらせましょう。

③加工食品・インスタント食品は脂肪や糖分、塩分のとり過ぎになりやすいので気を付けましょう。

④一家団らんで楽しい食事を心掛けましょう。

人が輝き まちがときめく

仲間たち Group

飛炎乱舞



大勢の人たちの前で踊る緊張感と喜びが練習の励みです。

全身を使って踊るYOSAKOI-SOLOのメンバーのみなさんは、練習に汗をにじませながら練習に励んでいます。

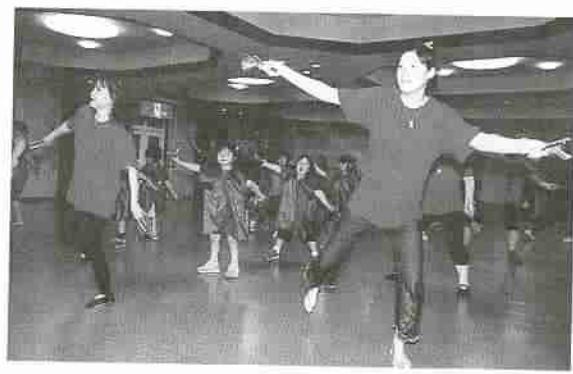
結成当時からのメンバー・小倉妙子さんは、「最初のころは、練習後筋肉痛であちこち痛くなりましたが、下半身が鍛えられたせいか、今では痛みを感じなくなりました。体の柔軟性も増したような気がするし、長年悩まされていたひざの痛みが消えたのもうれしいですね」と全身で踊ることの効果を教えてくれました。

昨年から「のぼりべつ豊水まつり」など、市内で開かれるイベントに参

りーだーの立岡俊子さんは「初めて大勢の人たちの前で踊つたときにみんな緊張したようですが、一生懸命練習を積み重ねてきた成果を見てもらう喜びを感じたようです。将来は、毎年6月に札幌市で開かれるYOSAKOI-SOLOまつりにぜひ出場したいですね」と夢の実現に向け練習に余念がありません。

「チームには年齢制限がないので、だれでも参加できます。みんなで仲良く踊りを楽しむことがチームの方針です。踊りは見ているよりも自分で実際に踊つてみると、もつともつと楽しいですよ。一度練習を見学してみませんか」と立岡さん。

入会を希望する方は、立岡さん(☎ 944-3)までどうぞ。



▲軽快なリズムに乗って、練習するメンバーのみなさん。

ひどい

楽しかったこと、悲しかったこと、市への疑問や意見・要望などを企画広報室へ電話やはがき、封書、ファックス、電子メールでお寄せください。なお、個人や団体への中傷、営利を目的としたお話はご遠慮ください。

企画広報室

中央町6-11

TEL 851-1122
FAX 851-1108
Eメール:n-koho@earthcape.ne.jp

若者たちがのびのびで きる居場所を考えて

テレビなどで報道される少年の事件を聞くたびに、17歳の息子を持つ母親として、とても胸が痛みます。

息子とその友人の意見と行動から、一つ提案したくペンを取りました。

高校の下校時間には生徒たちでまちがにぎわいますが、JRやバスを待つ間に時間をつぶす所がありません。アーニスに数人でいると、周りの大人から危険物を見るような眼で見られてしまうそうです。何も悪いことをする気がなくとも、疑いのまなざしで見られることはとても辛いことです。雨降りなら、アーニスのほかに行く場所がないようです。

また、少年たちが好むスケートボ

ード。舗装された平らな所でなければできません、息子たちが橋の下や公園でやつていたら、不良と見られたり、うるさいと怒鳴られたりし、苦情のハガキも届いてしまいました。

息子たちは、スケートボードもスケートと再認識し、周りの人に理解してもらおうと、公園のごみ拾いなどをしたのですが、なかなか認められないようです。

ふるさとの 文化遺産



札内六拾年記念碑

【所在地】
登別市札内町41番地2

この記念碑は、札内地区の開拓60周年を記念して、昭和30年8月に現在の日本工学院北海道専門学校近くの道道沿いに建てられました。

札内地区は、明治28年まで屯田兵用地でしたが、その後開放され、明治30年に香川県から10戸ほどの方たちが入植し、現在の札内町の礎を築きました。

サツナイとはアイヌ語で「乾いた地」を意味し、その名のとおり入植当時は沢にわずかな水がわいているだけで、日照りが一週間も続くと、飲み水にも不自由を強いられる生活だったといわれています。

▶問い合わせ 社会教育課
(☎ 1129)

友達と集いうろうろしているだけでも、不審な眼で見られがちな少年たち。少年期に見られる顯示欲が満たされる場所、若いエネルギーを発散できる場所を求めているようです。アメリカのように広い公園といろいろな自己表現が許される文化があると良いのですが、日本ではなかなかが難しいかもしれません。

でも、若者も大人も集い、共に会話ができる場所。スケートボードやストリートライブなどができる、雨宿りもできる、そんな場所ができるなら、どんなに素晴らしいことでしょうか。こんな願いを実現してほしいものです。

(中央町 主婦)



あすなろ

むらかみ たくみ
村上 匠さん(21歳)

陸上自衛隊幌別駐屯地勤務

いつも人の役に立つことを心掛けて仕事をしています

「5月に8日間、有珠山噴火に伴う警戒体制の支援で現地に行っていましたが、被災された方の苦労を肌で感じてきました」と話す村山さんは、現在、管理中隊の衛生班で隊員の救護などの任務に就いています。

救護の任務では、負傷した隊員を背負うこともあり、毎日走り込みなど、体力づくりに励んでいます。

「災害支援などで活躍する姿を見て、自分も人の役に立つ仕事をしようと自衛隊を仕事に選びました。これから目標は、准看護士や臨床検査技師などの資格を取得し、仕事に活かしていくことです」とまじめで頑張り屋の村山さん。

休日は、ドライブや魚釣りなどをして過ごしているそうです。



進んでいます 進めています

1

市営住宅（桜木団地） 建て替え事業

平成10年11月に、40戸・1棟が完成しました。平成11年度からは、2カ年継続事業として5階建て45戸・1棟の建設に着手し、完成は8月末を予定しています。

（平成11・12年度の事業費は約10億3,400万円）

▶問い合わせ 建築課（☎ 4399）



登別東町運動広場 整備事業

パークゴルフを楽しみながら、心身のリフレッシュや健康増進、スポーツを通じて地域間の交流を図るために、平成10年度に9ホールが造成されました。

今年度、新たに9ホールの造成とあずまやの設置が進められ、完成は9月に、仮オープンを10月に予定しています。

（事業費は、2,100万円）

▶問い合わせ 都市計画課（☎ 4115）



2

住宅改良促進 特別融資積立金

マイホームの小規模改修や、高齢者や障害をもつ方が暮らしやすいバリアフリー（住宅内の段差の解消や手すり設置など、高齢者や障害をもつ方の生活上の障壁を取り除いた住宅）への改良を促進とともに、市内業者の事業量の確保を図るため、市内の金融機関の協力を得て低利の融資制度『住宅改良促進特別融資制度』を新設し、融資を行っています。

6月30日現在までに、住宅改良が11件、バリアフリー改良が2件、合計13件の申し込みがあり、うち住宅改良5件については795万円の融資が行われ、そのほかについては改良工事が終了次第、それぞれ融資が行われます。住宅の改良などを予定されている方は、ぜひご利用ください。

（市の事業費は、1億5,000万円）

▶問い合わせ 商工労政課（☎ 2171）



3

救急救命士養成 事業

救命率の向上と応急処置の知識や方法の普及を図るために、平成7年度から、高度な応急処置が行える救急救命士を養成しています。

現在は、6人が救急救命士の資格を取得し、救急活動や救命講習などを行っています。

今年度は、職員2人の養成を行う予定です。

（事業費は、約647万円）

▶問い合わせ 消防本部（☎ 9611）

4



何かが生まれるはず。
とにかく10年はイベントを
続けよう

平成3年、登別地区に住むまちづくりに熱意のある方たちによつて企画・開催された「フラワーバレットのぼりべつ」。今年は、くわを入れ、土を作り、種をまいてから実がなるまでの過程をテーマに描いた「フラワーバレット10年ストーリー」の完結の年です。

「とにかく10年は続けようと、『フラワーバレットのぼりべつ』

がスタートしたんです。花を育てる心をまちづくりの心になぞらえ、その心を育てるという主旨を市民のみなさんに伝えようと実行委員会は、まだ、登別地区のイベントといつた印象が強いと思います。登別市を代表するイベントとして、北海道に、そして全国に知られるようになるのが私の夢なんですね。

「人の心が『まち』をつくつてきたんだと感じるようになりました

「もう一度、原点に立ち返り『フラワーバレットのぼりべつ』を見つめ直し、今後の活動を実行委員みんなで話し合っていきます。ただ、私個人としては、『フラワーバレット10年ストーリー』が完



▲フラワーバレットのキャラクター「ピクシー君」と会場を行進する子どもたち

きらり

KIRARI
なりたみつお
成田光男さん(登別東町)

7月15日から16日にわたって開催された「2000フラワーバレットのぼりべつ」。今年のテーマは、フラワーバレット10年ストーリーの完結を表現した「実がなる」でした。

2000フラワーバレットのぼりべつ実行委員長代行・成田光男さんにフラワーバレットの今後の展開やまちづくり活動への思いなどを聞きました。

人の心が「まち」をつくってきたと実感しました。



昭和36年10月生まれ。38歳。

登別青年会議所や市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会、登別青年会などの要職を努めるなど、まちづくり活動に積極的に参加。趣味は室内サッカーやオートバイ、釣りなど豊富。

かると

- ③持ち家のない方
②現在、公営住宅に入居していない方
①家族で入居する方（婚約中の方を含む）

| 申込資格 | 区分 | 月収入額 |
|--|--------------------------------|------------|
| ③持ち家のない方 ②現在、公営住宅に入居していない方 ①家族で入居する方（婚約中の方を含む） | ●入居者が同居者が障害をもつ方（障害の程度に基準があります） | 268,000円以下 |
| | ●入居者が50歳以上で、同居者も50歳以上か18歳未満の方 | 200,000円以下 |
| | ●上記以外の方 | 200,000円以下 |

※月収入額は、世帯全員の所得と家族の人数などにより計算されます。詳しくはお問い合わせください。

| 収入基準 | 団地名（所在地） | 募集戸数 | 家賃 |
|--|------------------------------------|-------------|---------------------|
| ③持ち家のない方 ②現在、公営住宅に入居していない方 ①家族で入居する方（婚約中の方を含む） | 桜木団地 7号棟 (桜木町 4丁目 1-1) | 2LDK 2戸 | 23,800円～ 52,300円 |
| | | 3LDK 29戸 | 27,600円～ 60,600円 |

※建て替え前の旧桜木団地に住んでいた方が優先入居になるため、募集戸数が変更になる場合がありますのでご了承ください。

市営住宅桜木団地の入居者を募集します

④収入が収入基準の範囲内で、それを証明できる方

▼経費

○敷金（家賃の2ヶ月分）

○毎月の家賃のほかに、ガス設備のリース料、共益費、駐車料金など

▼抽選会

○日時 9月11日(月) 13時30分

○場所 労働福祉センター

○申込日時 9月4日(月)・5日(火)

○入居予定日 10月1日(日)

○申込場所 市役所3階第1会議室

※申込用紙は8月17日(木)から(土、日曜日、祝日を除く)建築課住宅係(市役所3階)でお渡しします。

▼申込み 建築課(☎ ⑧4399)

登別市廃棄物減量等推進審議会委員を募集します

市は、登別市廃棄物の再利用及び処理に関する条例に基づき、廃棄物の減量や適正な処理に関するなどを審議する、廃棄物減量等推進審議会委員を募集します。

▼対象 市内に居住する20歳以上の

▼任期 2年

▼募集人数 2人

▼申し込み 8月15日(火)までに、環境資源課に備え付けの用紙に、必要事項を記入の上、お申し込みください。

▼問い合わせ 環境資源課
(☎ ⑧2958)

8/13(日)～16(水) 富浦墓地行きの無料墓参バスを運行します

●美園・上鶴別・鶴別地区

| 停留所 | 13～16日 | 13日のみ |
|------------|--------|-------|
| 札幌トヨタ上鶴別寮発 | 10:00 | 13:00 |
| 松木商店前 | 10:02 | 13:02 |
| 鶴別中学校前バス停 | 10:06 | 13:06 |
| 鶴別小学校前バス停 | 10:07 | 13:07 |
| 東鶴別バス停 | 10:08 | 13:08 |
| はまなす団地バス停 | 10:09 | 13:09 |
| 帝国酸素バス停 | 10:11 | 13:11 |
| 西富岸バス停 | 10:13 | 13:13 |
| 富岸バス停 | 10:15 | 13:15 |
| 開発局前バス停 | 10:16 | 13:16 |
| あかしや団地バス停 | 10:18 | 13:18 |
| 幌別本町バス停 | 10:23 | 13:23 |
| 市役所入口バス停 | 10:24 | 13:24 |
| 富浦墓地着 | 10:30 | 13:30 |
| 富浦墓地発 | 11:30 | 14:30 |

※各地区とも午後の便は13日のみの運行となります。14日(月)から16日(火)までは午前ののみの運行となります。

供物をお持ち帰りください

墓前の供物などは、カラスやキツネなどが食い荒らし、お墓の周りを汚しますので、必ずお持ち帰りください。

●若草・幌別地区

| 停留所 | 13～16日 | 13日のみ |
|--------------|--------|-------|
| 上鶴別入口バス停発 | 10:00 | 13:00 |
| 旭ヶ丘団地バス停 | 10:01 | 13:01 |
| 若草入口バス停 | 10:02 | 13:02 |
| 若草中央バス停 | 10:03 | 13:03 |
| 緑ヶ丘団地バス停 | 10:04 | 13:04 |
| 千代の台団地バス停 | 10:05 | 13:05 |
| 新生町1丁目バス停 | 10:06 | 13:06 |
| 新生町2丁目バス停 | 10:07 | 13:07 |
| 富岸小学校前バス停 | 10:08 | 13:08 |
| 道南バス若山営業所バス停 | 10:09 | 13:09 |
| 総合体育館バス停 | 10:10 | 13:10 |
| 桜木団地前バス停 | 10:13 | 13:13 |
| 緑町2丁目バス停 | 10:14 | 13:14 |
| 登別大谷高校前バス停 | 10:15 | 13:15 |
| 阪井商店前 | 10:17 | 13:17 |
| みゆき旅館前 | 10:20 | 13:20 |
| 旧NTT登別営業所前 | 10:21 | 13:21 |
| 市民プール前バス停 | 10:24 | 13:24 |
| 千歳町4丁目バス停 | 10:25 | 13:25 |
| 富浦墓地着 | 10:35 | 13:35 |
| 富浦墓地発 | 11:35 | 14:35 |

●幌別・登別地区 (13日午前の便は2台運行)

| 停留所 | 13～16日 | 13日のみ |
|--------------|--------|-------|
| 登別高校バス停発 | 10:00 | 13:00 |
| 幌別西小学校バス停 | 10:01 | 13:01 |
| 市民会館前バス停 | 10:02 | 13:02 |
| 幌別ホームストア前バス停 | 10:03 | 13:03 |
| 社宅十字街バス停 | 10:04 | 13:04 |
| 中央町5丁目バス停 | 10:05 | 13:05 |
| 幌別小学校バス停 | 10:06 | 13:06 |
| 幌別東小学校前バス停 | 10:08 | 13:08 |
| ソーダ工場前バス停 | 10:09 | 13:09 |
| 三洋工業前バス停 | 10:10 | 13:10 |
| 幸町3丁目バス停 | 10:12 | 13:12 |
| すずらん団地バス停 | 10:13 | 13:13 |
| 富浦駅前バス停 | 10:15 | 13:15 |
| 登別駅前バス停 | 10:20 | 13:20 |
| 登別バス停 | 10:21 | 13:21 |
| 登別中学校前バス停 | 10:22 | 13:22 |
| 登別小学校前バス停 | 10:23 | 13:23 |
| 富浦墓地着 | 10:25 | 13:25 |
| 富浦墓地発 | 11:25 | 14:25 |

問い合わせ

市民課(☎ ⑧1855)

8月

日月火水木金土
1 2 3 4 5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30 31

9月

日月火水木金土
1 2
3 4 5 6 7 8 9
10 11 12 13 14 15 16
17 18 19 20 21 22 23
24 25 26 27 28 29 30

情報あら

青年・女性の国内派遣研修者を募集します

教育委員会は、青年団体や女性団体などで活動するリーダーなどの養成を目的に、3市（登別・室蘭・伊達）合同の国内派遣研修者を募集します。

| 青年（男・女）国内派遣研修 | | 女性国内派遣研修 |
|---------------|--|---|
| 研修期間 | 11月3日(金)～5日(日) | 11月9日(木)～13日(月) |
| 募集人数 | 5人 | 4人 |
| 研修先 | 山口県萩市・島根県津和野町 | 東京都内・埼玉県嵐山町 |
| 事前研修 | 10月21日(土)～22日(日) 室蘭岳山麓総合公園宿泊研修施設 | 10月11日(木) だて歴史の杜カルチャーセンター |
| 事後研修 | 11月下旬 | 12月上旬 |
| 資格 | 事前事後研修に参加できるおおむね18歳から30歳までの男女で、現在青年団活動をしている方、または今後青年団体に参加しようとする方。（学生は除きます） | 60歳未満の女性。「女性の地域活動について」をテーマにレポート（400字詰め原稿用紙2枚）を提出していただきます。 |
| 選考方法 | 教育委員会に備え付けの参加申込書を提出していただき、面接を行い決定します。 | |
| 参加負担金 | | 3万円 |

| | | |
|------------|------------|---|
| ○ 12時から1分間 | ▼ 日時 | 平和を祈つて黙とうを |
| ○ 8月6日(日) | 8時15分から1分間 | ○ 原爆の日、終戦記念日 |
| ○ 8月9日(水) | 8時15分から1分間 | 8月6日広島市・8月9日長崎市原爆の日、また、8月15日の終戦記念日を迎えて、原爆死没者と戦争犠牲者を追悼し、世界恒久平和を祈念するため、1分間のサイレン吹鳴を行います。市民のみなさんには、サイレンに合わせて1分間の黙とうをお願いします。 |
| ○ 8月15日(火) | 11時2分から1分間 | 全国戦没者追悼式 |

平和展を開催します

▼申し込み 8月31日(木)までに社会教育課（☎ 011-291-1129）

平和宣言都市・登別市は、核兵器の廃絶や恒久平和の実現を願い、平和展を開催します。

| | |
|-------|---------------------------------------|
| ▼月日 | 8月15日(火)～20日(日) |
| ▼時間 | 9時～18時 |
| ▼場所 | 市民会館 |
| ▼展示内容 | 広島・長崎の原爆写真 パネル、小・中学生による平和を願う書の作品など |

（☎ 011-301-1130）

◆採用職種・採用予定人数

| 職種 | 試験 | 採用予定人数 |
|----|--------------|--------|
| 事務 | 大学・短大・高校卒業程度 | 4人程度 |
| 消防 | 大学・短大・高校卒業程度 | 3人程度 |

◆試験日時・場所

| 区分 | 日 時 | 場 所 |
|-------|--------------------|--------------------------------|
| 第1次試験 | 9月17日(日) 9:30集合 | 鷺別公民館(鷺別町3丁目3-4 ☎ 011-888-823) |
| 第2次試験 | 11月上旬予定 | 別途通知します |

◆申込方法

職員課（市役所3階）と各支所に備え付けの受験申込書に必要事項を記入の上、職員課へ提出してください。

| | |
|------|---|
| 受付期間 | 8月1日(木)～8月21日(月) 9:00～17:30 ただし、土・日曜日の受け付けは行いません |
| 提出方法 | 持参または郵送（8月21日(月)の消印有効） |
| その他 | 受験申込書を郵送で請求または提出する場合は、切手を張った返信用封筒を必ず同封してください |

◆受験資格

| 職種 | 試験区分 | 要件 |
|----|--------------|---|
| 事務 | 大学卒業程度 | 大学を卒業または卒業見込みで、昭和45年4月2日以降に生まれた方 |
| | 短大卒業程度 | 短大もしくは同程度の専門学校を卒業または卒業見込みで、昭和50年4月2日以降に生まれた方 |
| | 高校卒業程度 | 高校を卒業または卒業見込みで、昭和52年4月2日以降に生まれた方 |
| 消防 | 大学・短大・高校卒業程度 | 大学・短大（同程度の専門学校を含む）・高校を卒業または卒業見込みで、昭和49年4月2日以降に生まれた方 |
| | 【身体条件】 | 身長：160cm以上、体重：50kg以上、視力：両眼とも1.0以上（矯正視力の場合は裸眼視力0.5以上）、色覚および聴覚が正常な方 |

※詳しい受験資格については、受験申込書に添付している試験実施要綱などでご確認ください。

申し込み・問い合わせ

登別市役所職員課（☎ 011-301-1132）
〒059-8701 登別市中央町6丁目11番地

登別市職員を募集します

平成13年度

かると

短期入所（ショートステイ） の利用日数を拡大します

今年の4月から始まつた介護保険サービスのうち、短期入所（ショートステイ）は、介護度別に利用できる日数（6ヶ月）が決められていました。しかし、痴ほうや介護をする家族が高齢などの理由から、利用限度日数を超えて受けなければ在宅で介護を続けることが難しい方に、市は、8月1日（火）から、利用日数の限度を拡大します。

これに伴い、各月ごとに介護度別に利用できる介護サービス額（支給限度基準額）から、実際の利用額を控除した残りの額で14日を限度として、短期入所（ショートステイ）に振り替えて利用できるようになります。

なお、この制度を利用されることは、市へ申請が必要となりますので、介護保険室またはケアマネジャーへお問い合わせください。

▼問い合わせ 介護保険室

（☎ 5720）

鬼サミットで展示する 鬼のお面を募集します

8月27日（日）・28日（月）に、登別温泉町で『第7回全国鬼サミット』が開催されるのを記念し、手づくりの鬼のお面を募集します。

| | |
|---|---|
| ▼対象 市内に居住または通勤・通学する5歳以上の方 | ▼内容 紙ねん土で作った鬼のお面（形や大きさは自由です） |
| ※紙ねん土は、8月1日（火）から15日（金）まで企画広報室で無料で配布します。 | ▼申込方法 8月18日（金）までに企画広報室へ作品をご持参ください |
| ▼作品展示 8月26日（土）10時～20時アーニス1階ホール | ▼問い合わせ 鬼サミット実行委員会事務局（企画広報室内 ☎ 1122） |
| ▼日時 8月20日（日）9時～13時 | ▼場所 鶯別公民館 |
| ▼対象 市内に居住または通勤・通学する小学3年生以上の子どもと父親 | ▼講師 千野明子さん（栄養士） |
| ▼参加料 1千円（材料費を含む） | ▼定員 10組20人（申込順） |
| ▼持ち物 エプロン・ふきん・三角巾 | ▼申込方法 8月7日（月）から14日（月）までの9時から17時までに（土・日曜日を除く）受講料を添えてお申込みください |
| ▼日時 ○9月2日（土）10時～15時 ○9月3日（日）10時～14時 | ▼場所 鉄南ふれあいセンター |
| ▼申し込み 8月23日（水）までに電話で市民課（☎ 1855） | ▼申込方法 8月7日（月）から14日（月）までの9時から17時までに（土・日曜日を除く）受講料を添えてお申込みください |
| ▼対象 方 | ▼対象 方 |
| クリスタルのお皿に素敵な模様を彫ってみませんか | ガラス工芸教室に参加しませんか |
| ▼月日 8月30日（水）・31日（木） | ▼月日 8月30日（水）・31日（木） |
| ▼時間 18時30分～20時30分 | ▼時間 18時30分～20時30分 |
| ▼場所 市民会館 | ▼場所 市民会館 |
| ▼対象 市内に居住または通勤するお問い合わせください。 | ▼対象 市内に居住または通勤するお問い合わせください。 |
| ▼定員 20人（申込順） | ▼定員 20人（申込順） |
| ▼参加料 3千500円（材料費を含む） | ▼参加料 3千500円（材料費を含む） |
| ▼持ち物 おしゃぶり | ▼持ち物 おしゃぶり |
| ▼講師 浜田春華さん（ギャマン彤刻画家） | ▼講師 浜田春華さん（ギャマン彤刻画家） |
| ▼申し込み 文化・スポーツ振興財團（☎ 1116） | ▼申し込み 文化・スポーツ振興財團（☎ 1116） |

9月の粗大ごみ収集

粗大ごみの収集は、地域ごとに決められた年2回の収集時期に、電話の申し込みにより行います。

粗大ごみを出すときは、1枚160円のごみ処理券を購入の上、1品ごとにごみ処理券を張ってください。

▶申込方法 収集日初日の2週間前から収集日初日まで（土・日曜日、祝日を除く）の8時30分～17時に電話で環境資源課へお申し込みください

9月の粗大ごみの収集日・地区

| 地区名 | 収集日 | 申込期間 (土・日曜日、祝日を除く) |
|-----------------------|-------------------|-----------------------|
| 千歳町 | 9月4日（月）～9月9日（土） | 8月21日（月）～9月4日（月） |
| 幌別町 | 9月11日（月）～9月16日（土） | 8月28日（月）～9月11日（月） |
| 中央町 | 9月18日（月）～9月23日（土） | 9月4日（月）～9月18日（月） |
| 富浦町1～5丁目・幸町・登別本町・登別港町 | 9月25日（月）～9月30日（土） | 9月11日（月）～9月25日（月） |

*このほかの地区的収集日については、『家庭ごみ収集カレンダー』に掲載しています。また、今後の『広報のりべつ』でも紹介していきます。

申込み 問い合わせ 環境資源課（☎ 2958）

お父さんと子どもの 料理教室に参加しませんか

移動法律相談室を開催します

北海道大学法学部法律相談室では、毎年、学生を中心となって、道内の市町村で、相続・交通事故・金銭問題など、各種法律に関する相談を無料でお受けしています。今年は、登別市で開催されますので、相談を希望する方は事前にお申し込みください。

団（☎ 1116）

20

情報あら

市制施行30周年・西暦2000年記念事業



しがとしや
志賀俊哉さん

市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会ふれあい部会副部長

心と心がふれあう 『おまつり』です

秋のイベント『ハートtoはあとinのぼりべつ』が、9月2日(土)と3日(日)の2日間、緑に包まれた川上公園で開催されます。

去年の秋から『ふれあい』をテーマに、市民の方や各種団体などへ、このイベントに対し何を望んでいるのか、何を求めているのかを応募していただきました。その中から、このイベントでなければできない内容を選び、心と心がふれあえる場面を多く設定しました。いなれば、『ふれあい』をテーマに『市民の、市民による、市民のためのふれあいイベント』として開催されるのが、『ハートtoはあとinのぼりべつ』なのです。

多くの方が、このイベントを通じ、さまざまな「ふれあい」を感じていただき、参加してよかったです。なあと思えるイベントにしたいと思っています。当日、ぜひ川上公園で会いましょう！

『ハートtoはあとinのぼりべつ』
月日 9月2日(土)、3日(日)
場所 川上公園

創作野外劇やウルトラクイズなど楽しい催しがいっぱいです。

問い合わせ／市制施行30周年・西暦2000年市民実行委員会事務局(登別商工会議所内) (4111)

**郷土資料館体験学習
『しぶり染め体験』に
参加しませんか？**

45歳四方の白い布を鮮やかな色に染めます。思い思いの模様をつけて、自分だけのバンダナを作つてみませんか。

▼日時 8月26日(土) 10時～12時

▼場所 文化伝承館(郷土資料館横)

▼定員 30人(申込順)

▼参加料 小・中学生：無料、大人：100円

▼持ち物 エプロン

▼申し込み 8月8日(火)から電話で

郷土資料館 (4113-339)

▼参加条件 小・中学生：無料、大人：100円

▼申込方法 8月7日(日)用から14日(月)まで(9時から17時まで)(土・日曜日を除く)参加料を添えてお申込みください。

▼問い合わせ 総合体育館 (4111-1116)

学する5歳以上の方

※小学校3年生以下は保護者同伴

▼申込方法 8月15日(火)までに登別

グラウンドゴルフ協会加盟者は各地区理事へ、一般参加者は総合体育館へ電話でお申込みください。

申込みをし、ゼッケンをお受け取りください。

▼問い合わせ 登別観光協会 (4113-3311)

市民グラウンドゴルフ大会の 参加者を募集します

文化・スポーツ振興財団主催

▼月日 8月26日(土)
▼時間 20時40分～21時20分
▼場所 登別温泉街

▼対象 20歳以上の方

▼参加料 無料

▼参加条件 ①個人・団体を問いません
②仮装をして鬼踊り大群舞に参加し、鬼踊りを踊ること

▼申し込み 当日の19時から19時30分までに、登別観光協会前受付で

申込みをし、ゼッケンをお受け取りください。

▼問い合わせ 室蘭警察署 (410-0110)

民俗工芸『和紙づくり』教室を 開催します

▼日時 8月18日(金) 10時～12時
▼場所 文化伝承館(郷土資料館横)
▼対象 市内に居住または通勤・通

▼月日 8月22日(火)
▼時間 受け付け9時
（雨天の場合は8月29日(火)に延期）
▼場所 市営陸上競技場
▼対象 市内に居住または通勤する20歳以上の方

▼参加料 無料

▼持ち物 クラブ、ボール、マーカー

▼参加条件 ①個人・団体を問いません
②仮装をして鬼踊り大群舞に参加し、鬼踊りを踊ること

▼申し込み 当日の19時から19時30分までに、登別観光協会前受付で

申込みをし、ゼッケンをお受け取りください。

▼問い合わせ 室蘭警察署 (410-0110)

仮装鬼踊りコンテストの 参加者を募集します

▼月日 8月26日(土)
▼時間 20時40分～21時20分
▼場所 登別温泉街

▼対象 20歳以上の方

▼参加料 無料

▼持ち物 クラブ、ボール、マーカー

▼参加条件 ①個人・団体を問いません
②仮装をして鬼踊り大群舞に参加し、鬼踊りを踊ること

▼申し込み 当日の19時から19時30分までに、登別観光協会前受付で

申込みをし、ゼッケンをお受け取りください。

▼問い合わせ 室蘭警察署 (410-0110)

オールドボーラーズ・ベースボール フェスティバル参加者募集

▼月日 8月20日(日) (雨天中止)
▼時間 集合8時30分、開会式9時
▼場所 川上公園野球場
▼対象 市内に居住または通勤する方(男性は45歳以上、女性は年齢を問いません)個人または団体でも参加できます)

▼申込方法 8月16日(水)までに、電話で永井さん (411-1533)

のほりべつ



▲閻魔大王からくり山車

▶鬼踊り大群舞



第37回 登別 地獄まつり



日時

8月25日(金) 18:30~21:30

26日(土) 18:30~21:45

27日(日) 12:00~15:30
18:30~21:25

場所

登別温泉街



▲鬼みこし暴れねりこみ

▼前触れ太鼓



20世紀最後の地獄まつり
今年の「地獄」は一味違う



▼主な催し

地獄の王・閻魔大王の一族が織り成す「地獄大行列」や、若衆たちが約1年の赤鬼みこしを担ぎ、沿道狭しと練り歩く「鬼みこし暴れねりこみ」、憤怒の形相の閻魔大王が審判を下す「閻魔大王からくり山車」など、見所盛りだくさんの「地獄まつり」に、ご家族おぞろいでお越しください。

| 催し名 | 開始時間 |
|--------------|----------------------|
| オニッコマーチングバンド | 18:30 |
| 前触れ太鼓 | 19:00 (27日は19:45) |
| 鬼みこし暴れねりこみ | 19:30 (27日は19:25) |
| 地獄大行列 | 19:30 (27日は19:25) |
| 鬼踊り大群舞 | 20:40 (27日は20:30) |

問合せ
登別観光協会
(☎ 0143-33-11)

となりまち・ホットラン

白老町

ジャズで暑い夏を吹っ飛ばそう

『しらおいドリームジャズフェスティバル2000』～歴史と文化のまち白老町ミニニアム記念事業～を開催します。

みなさんのお越しをお待ちしています。

▶月日 8月27日(日)

▶時間 開場12時、開演13時

▶場所 白老コミュニティセンター周辺
(白老町大町1丁目1-1)

▶入場料 前売り4,500円、当日5,500円

▶問い合わせ しらおいドリームジャズ
フェスティバル2000実行委員会

(☎ 0144-2722)

室蘭市

イタンキサマーフェスティバルで
夏を満喫しませんか

短い夏を砂浜で楽しもうと、今年も8月5日(土)・6日(日)に『イタンキサマーフェスティバル』が開かれます。当日参加もできますので、ぜひご参加ください。

◎道新花火大会・太鼓演奏…8月5日(土)
19時45分～

◎砂の造形展(砂の像づくり)…8月6日(日)
11時～13時(受け付けは10時)

◎宝探し…8月6日(日)
11時30分～(受け付けは11時)

▶問い合わせ イタンキサマーフェスティバル実行委員会 (☎ 03-3357)

伊達市

勇壮華麗な戦国絵巻
『伊達武者まつり』で有珠山噴火に激

武士による開拓の歴史と伝統を今に伝える『伊達武者まつり』を、噴火後の復興へかけた元気の象徴として、8月5日(土)と6日(日)の2日間開催します。

昨年好評だった『合戦焼き』も用意していますので、ご家族でお越しください。

◎伊達武者山車…8月5日(土) 18時30分
出陣式、19時JR伊達紋別駅前を出発

◎伊達騎馬綱陣立…8月6日(日) 13時50分
出陣式、14時パレード

▶問い合わせ 伊達市商工観光課
(☎ 0142-3331)



人のうき (平成12年6月末日現在) / 人口55,601 (-84) 世帯23,568 (-22) () は前月比

発行・編集／登別市総務部企画広報室(広報広聴) ホームページ：<http://www.earthcape.ne.jp/users/noboribetsu> Eメール：n-kaho@earthcape.ne.jp
〒059-8701 北海道登別市中央町6-11 ☎ 0143-2111 FAX 0143-1108 この広報紙は再生紙を使用しています。

